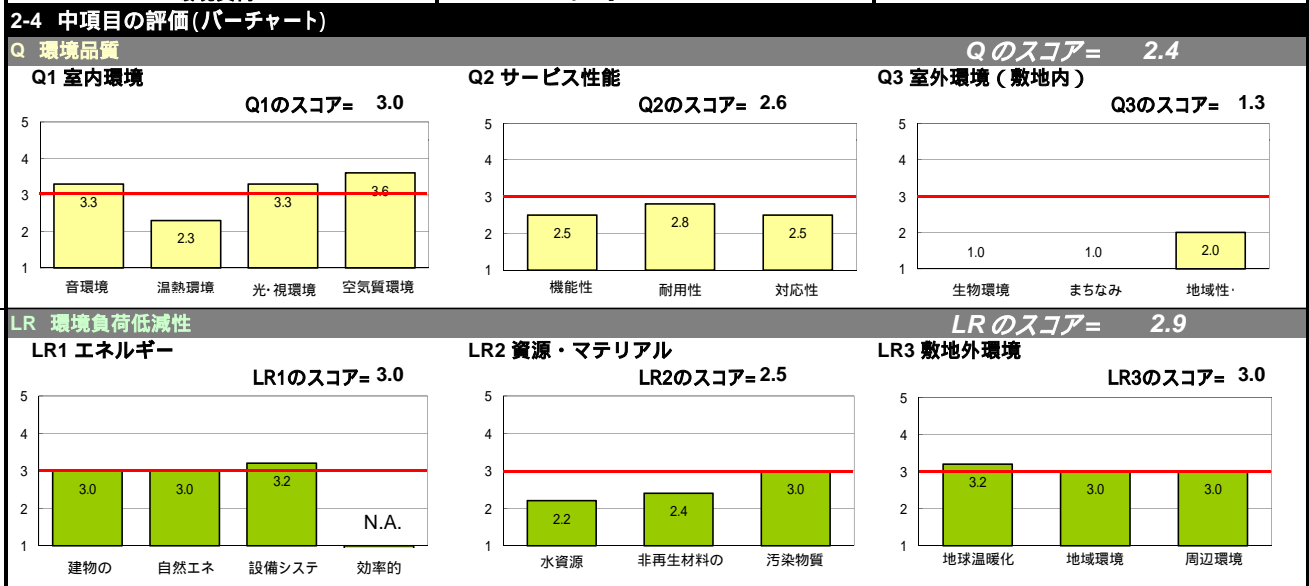
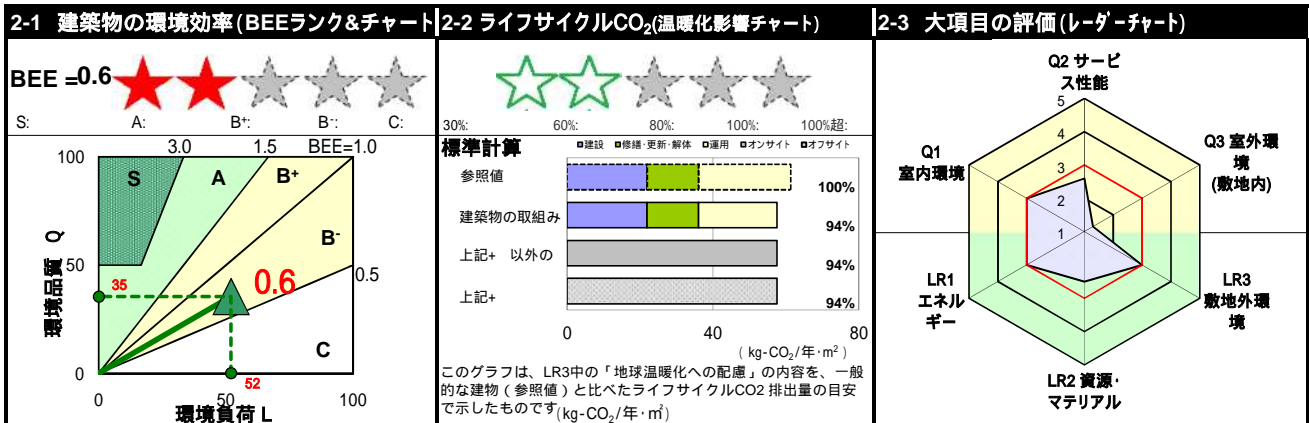


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンクレイドル相武台新築工事	階数	地上8F
建設地	座間市相武台三丁目1305-1	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	280 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年12月 予定	評価の実施日	2014年9月17日
敷地面積	2,572 m <sup>2</sup>	作成者	(株)ロデザインオフィス
建築面積	1,020 m <sup>2</sup>	確認日	2014年9月17日
延床面積	5,382 m <sup>2</sup>	確認者	(株)ロデザインオフィス

外観/バース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合	外構照明にLEDを使用して省エネ化を図った。	その他 特になし
Q1 室内環境	F の建材をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 特になし
LR1 エネルギー	性能評価省エネルギー対策等級、等級3となるように計画している	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
		LR2 資源・マテリアル 特になし
		LR3 敷地外環境 特になし

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される